第19回岐阜市新型コロナウイルス感染症対策本部会議　次第

日時　令和4年9月22日（木）

１　発生状況について　資料1

２　岐阜県の対応について　資料2

３　岐阜市の対応について　資料3

【配布資料】

資料1　岐阜市における新型コロナウイルス感染症の感染者の発生状況について(R4.9.21公表時点)

資料2　岐阜県新型コロナウイルス感染症対策協議会(第50回)対策本部本部員会議(第62回)

資料3　9月26日からの全数届出の見直しに伴う岐阜市の対応

資料１

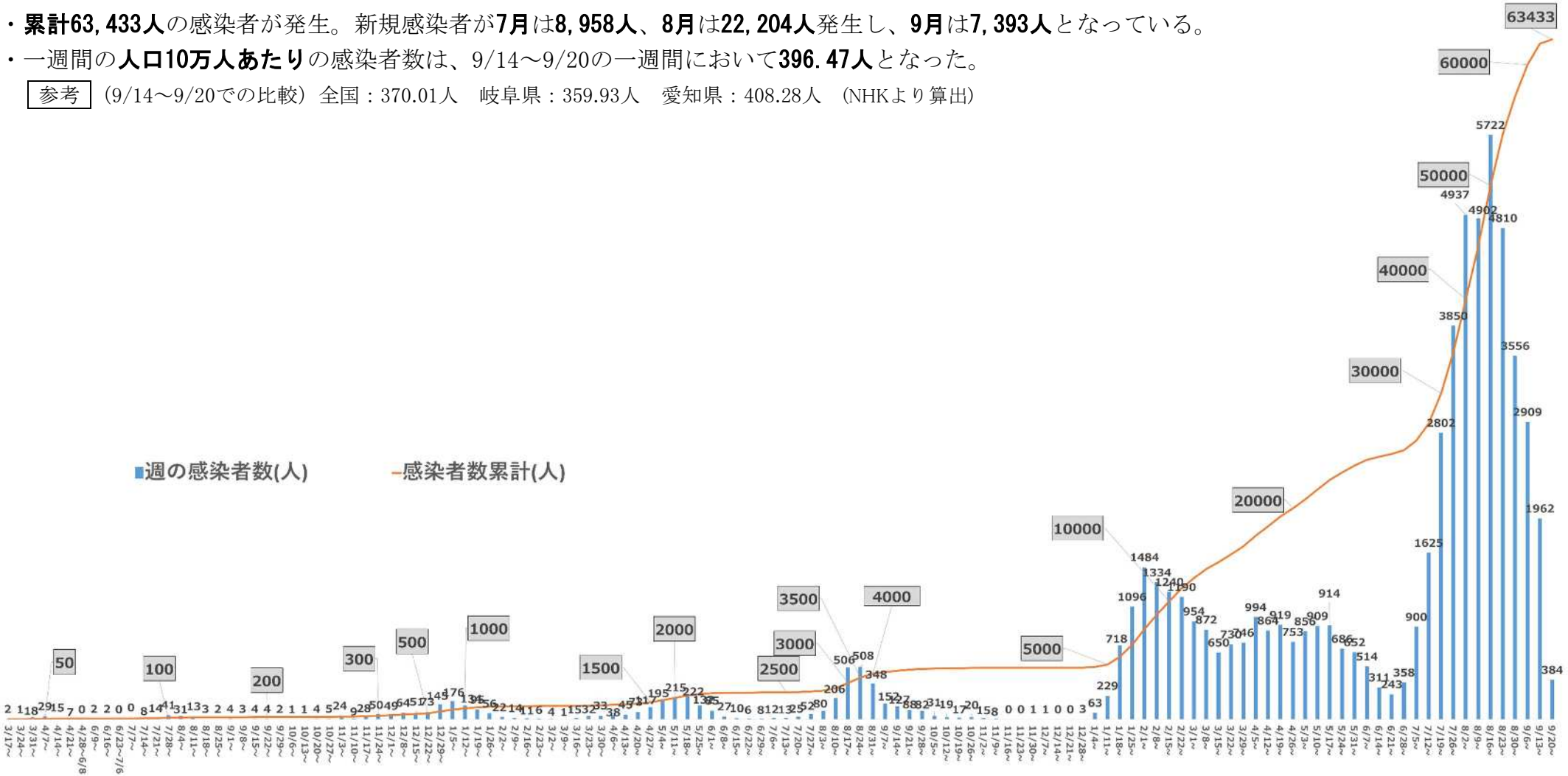
岐阜市における新型コロナウイルス感染症の感染者の発生状況について（R4.9.21 公表時点）

1　感染者数推移（週計）

・**累計63,433人**の感染者が発生。新規感染者が**7月**は**8,958人**、**8月**は**22,204人**発生し、**9月**は**7,393人**となっている。

・一週間の**人口10万人あたり**の感染者数は、9/14～9/20の一週間において**396.47人**となった。

参考（9/14～9/20での比較）全国：370.01人　岐阜県：359.93人　愛知県：408.28人　（NHKより算出）

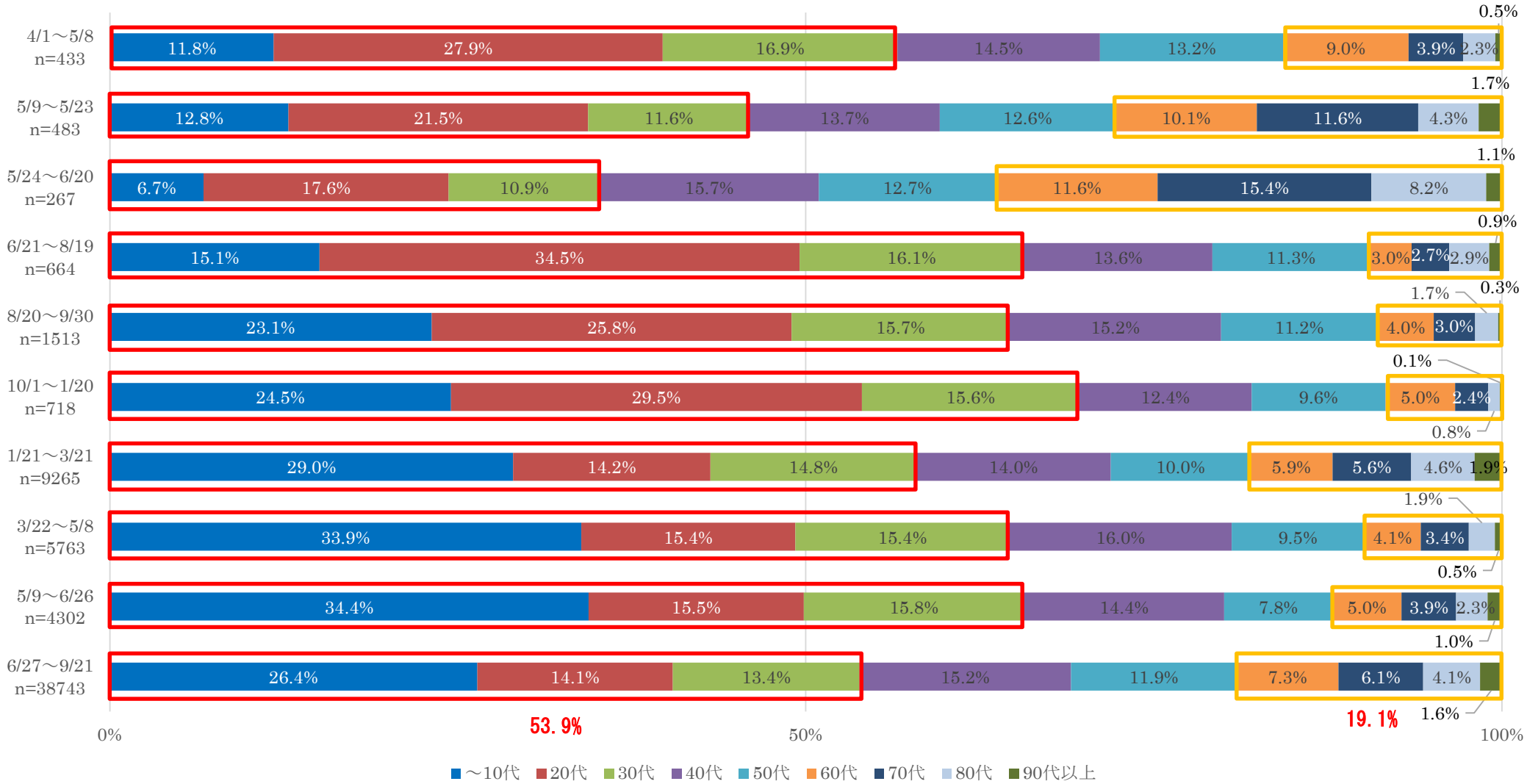


資料１

2　年代別割合の比較（令和３年４月以降）

・**30代以下**が**53.9%**、**60代以上**が**19.1%**となっている。

・最近の状況は、30代以下の割合が減少してきている一方、60代以上の割合が増加している。



※割合は小数点以下第２位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも 100%とはならない場合があります。

資料２

岐阜県新型コロナウイルス感染症
対策協議会（第５０回）
対策本部本部員会議（第６２回）

日　時：令和４年９月２２日（木）
１３：３０～
場　所：県庁４階　特別会議室

１　感染状況　資料１

２　「岐阜県ＢＡ．５対策強化宣言」の解除　資料２

３　県の対策（案）
「第７波」の終息に向けて　資料３

岐阜県新型コロナウイルス感染症
対策協議会（第５０回） 対策本部本部員会議（第６２回） 出席者名簿

日時：令和４年９月２２日（木）１３：３０～
場所：岐阜県庁４階　特別会議室

１　市町村

市名	氏名等	備考
岐阜市	柴橋　正直　市長	ＴＶ
大垣市	石田　仁　市長	ＴＶ
高山市	田中　明　市長	ＴＶ
多治見市	古川　雅典　市長	ＴＶ
関市	尾関　健治　市長	ＴＶ
中津川市	青山　節児　市長	ＴＶ
美濃市	武藤　鉄弘　市長	ＴＶ
瑞浪市	工藤　雄一　生活安全課長	ＴＶ
羽島市	松井　聡　市長	ＴＶ
恵那市	小坂　喬峰　市長	ＴＶ
美濃加茂市	佐藤　文彦　副市長	ＴＶ
土岐市	加藤　淳司　市長	ＴＶ
各務原市	浅野　健司　市長	ＴＶ
可児市	坪内　豊　企画部長	ＴＶ
山県市	林　宏優　市長	ＴＶ
瑞穂市	森　和之　市長	ＴＶ
飛騨市	都竹　淳也　市長	ＴＶ
本巣市	藤原　勉　市長	ＴＶ
郡上市	青木　修　副市長	ＴＶ
下呂市	山内　登　市長	ＴＶ
海津市	横川　真澄　市長	ＴＶ

町村名	氏名等	備考
岐南町	傍島　敬隆　副町長	ＴＶ
笠松町	川部　時文　副町長	ＴＶ
養老町	川地　憲元　副町長	ＴＶ
垂井町	片岡　兼男　副町長	ＴＶ
関ケ原町	藤田　栄博　副町長	ＴＶ
神戸町	金指　義樹　総務部長	ＴＶ
輪之内町	荒川　浩　参事	ＴＶ
安八町	岡田　武史　副町長	ＴＶ
揖斐川町	長屋　憲幸　副町長	ＴＶ
大野町	武藤　貞雄　副町長	ＴＶ
池田町	牛嶋　勝一　副町長	ＴＶ
北方町	臼井　誠　総務危機管理課長	ＴＶ
坂祝町	三品　智裕　副町長	ＴＶ
富加町	福田　治仁　参事	ＴＶ
川辺町	白村　茂　参事	ＴＶ
七宗町	渡辺　豊明　参事	ＴＶ
八百津町	纐纈　幸美　副町長	ＴＶ
白川町	安江　章　参事兼総務課長	ＴＶ
東白川村	桂川　憲生　副村長	ＴＶ
御嵩町	寺本　公行　副町長	ＴＶ
白川村	板谷　孝明　副村長	ＴＶ

２　各種団体

団体名	氏名等
岐阜県医師会	伊在井　みどり　会長
岐阜県歯科医師会	阿部　義和　会長
岐阜県薬剤師会	日比野　靖　会長
岐阜県病院協会	松波　英寿　会長
岐阜県看護協会	青木　京子　会長
岐阜県観光連盟	山岡　利安　副会長
岐阜県経営者協会	安藤　正弘　専務理事
岐阜県商工会議所連合会	村瀬　幸雄　会長
岐阜県商工会連合会	野原　茂基　専務理事

団体名	氏名等
岐阜県中小企業団体中央会	傍島　茂夫　会長
岐阜県経済同友会	武藤　国策　専務理事
岐阜県商店街振興組合連合会	日比野　豊　理事長
岐阜県農業協同組合中央会	渡邉　健彦　事務理事
大垣銀行協会	境　敏幸　会長
日本政策金融公庫　岐阜支店	纐纈　和人　支店長
商工組合中央金庫　岐阜支店	前島　晋介　次長
岐阜労働局	大前　博彦　労働保険徴収室長

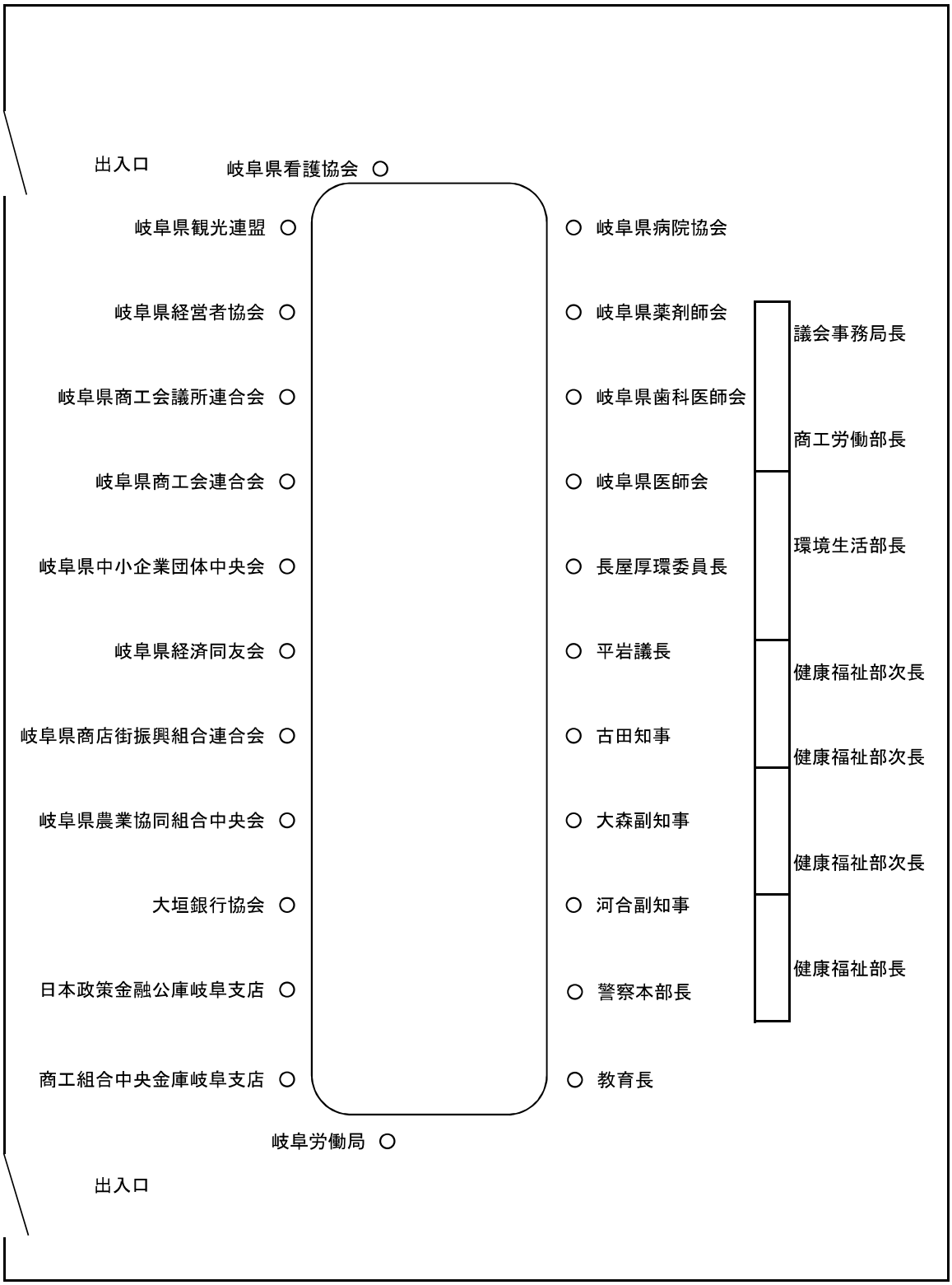
３　県

	氏名
知事	古田　肇
議長	平岩　正光
厚生環境委員会委員長	長屋　光征
副知事	大森　康宏
副知事	河合　孝憲
警察本部長	加藤　伸宏
教育長	堀　貴雄
会計管理者	北川　幹根
秘書広報統括監	高橋　洋子
総務部長	尾鼻　智
清流の国推進部長	長尾　安博
デジタル推進局長	市橋　貴仁
危機管理部長	内木　禎
環境生活部長	渡辺　正信
県民文化局長	篭橋　智基

	氏名
健康福祉部長	堀　裕行
子ども・女性局長	村田　嘉子
商工労働部長	崎浦　良典
観光国際局長	丸山　淳
農政部長	雨宮　功治
林政部長	高井　峰好
県土整備部長	大野　真義
都市建築部長	野崎　眞司
都市公園整備局長	舟久保　敏
議会事務局長	山口　義樹
人事委員会事務局長	田中　誠司
監査委員事務局長	大脇　哲也
労働委員会事務局長	樋口　博久
健康福祉部次長	渡辺　幸司

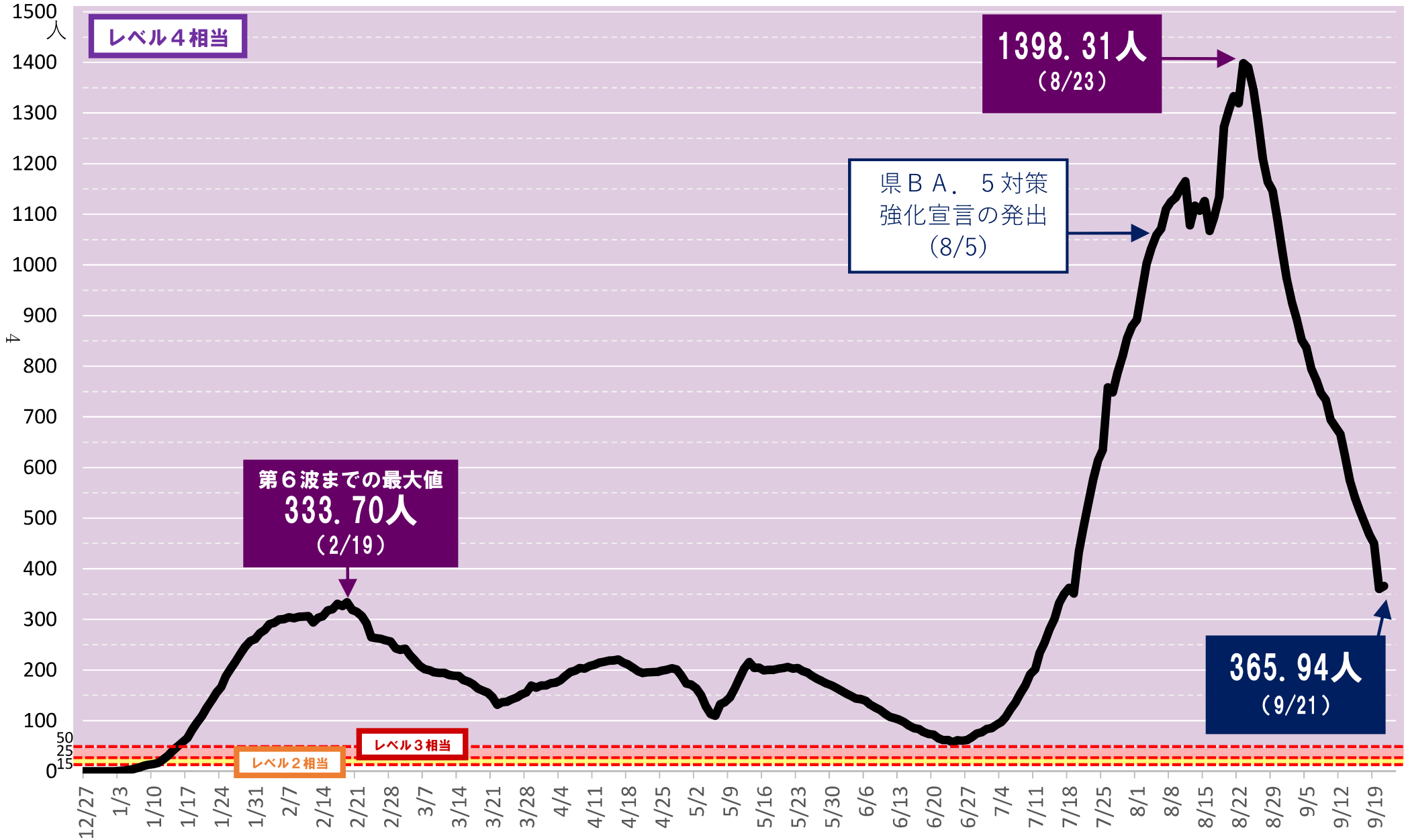
岐阜県新型コロナウイルス感染症
対策協議会（第50回） 対策本部本部員会議（第62回） 配席図

令和4年9月22日（木）13：30～
4階特別会議室

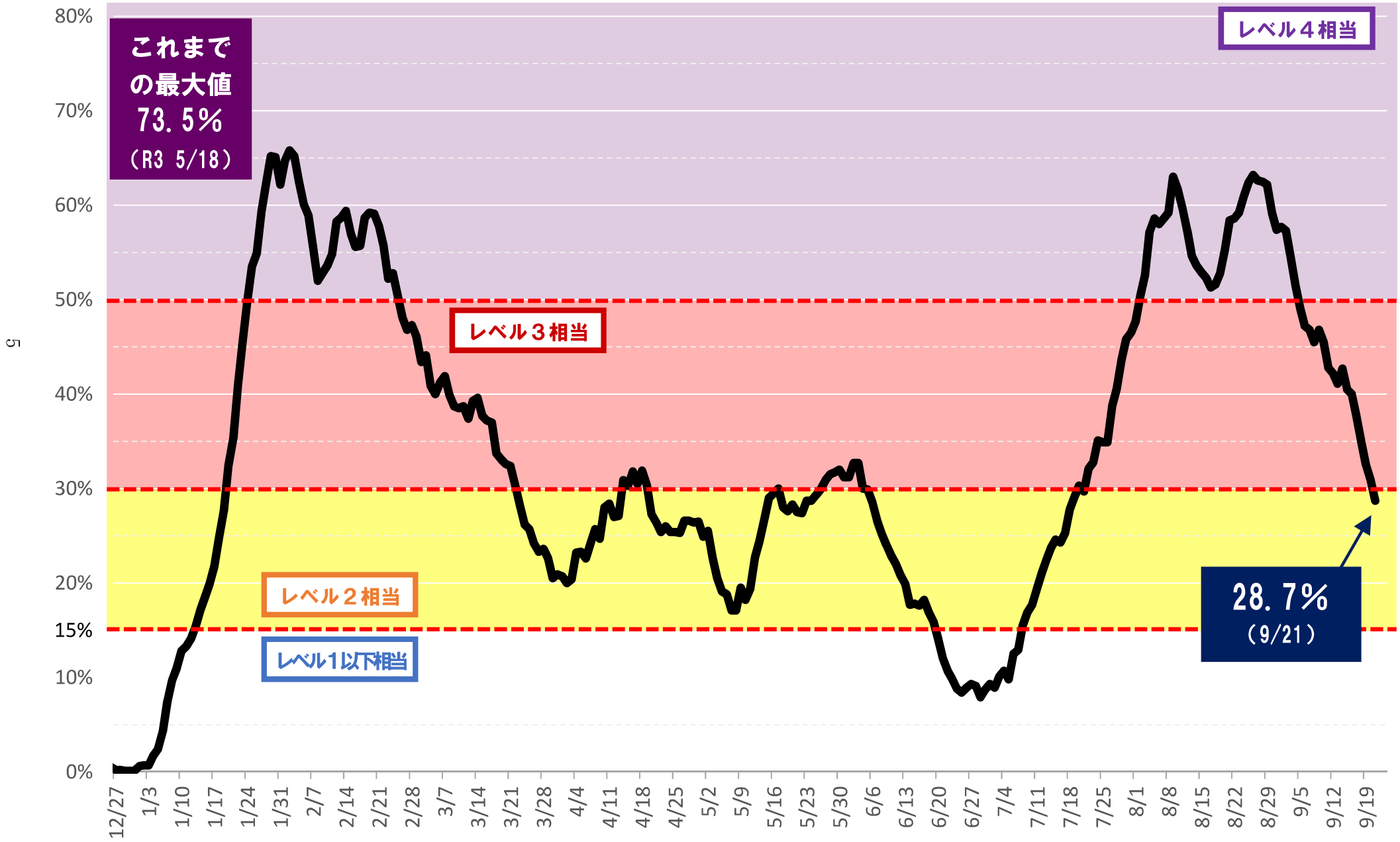


県の１０万人あたり新規陽性者数（７日間移動合計）の推移

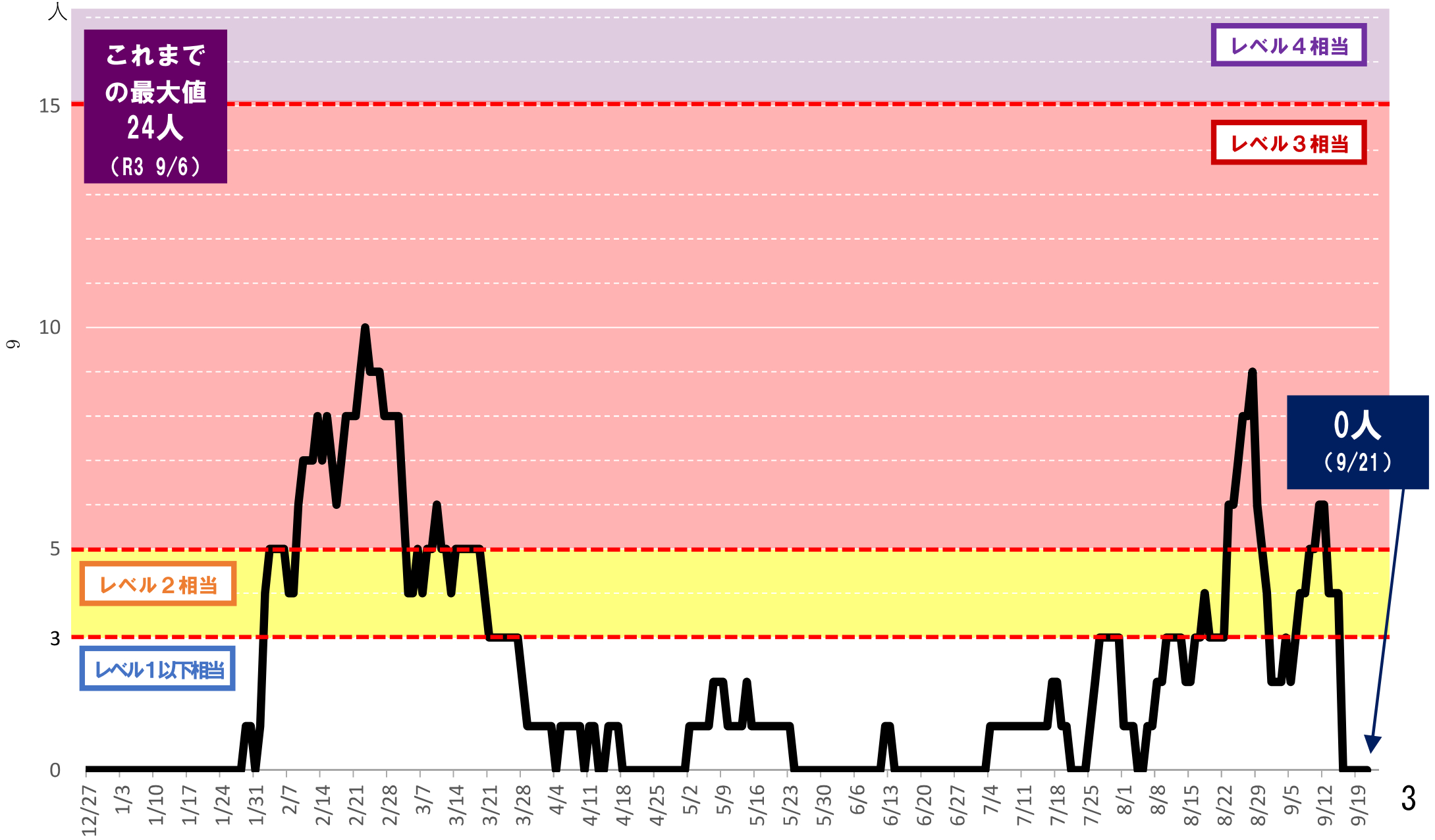
資料１



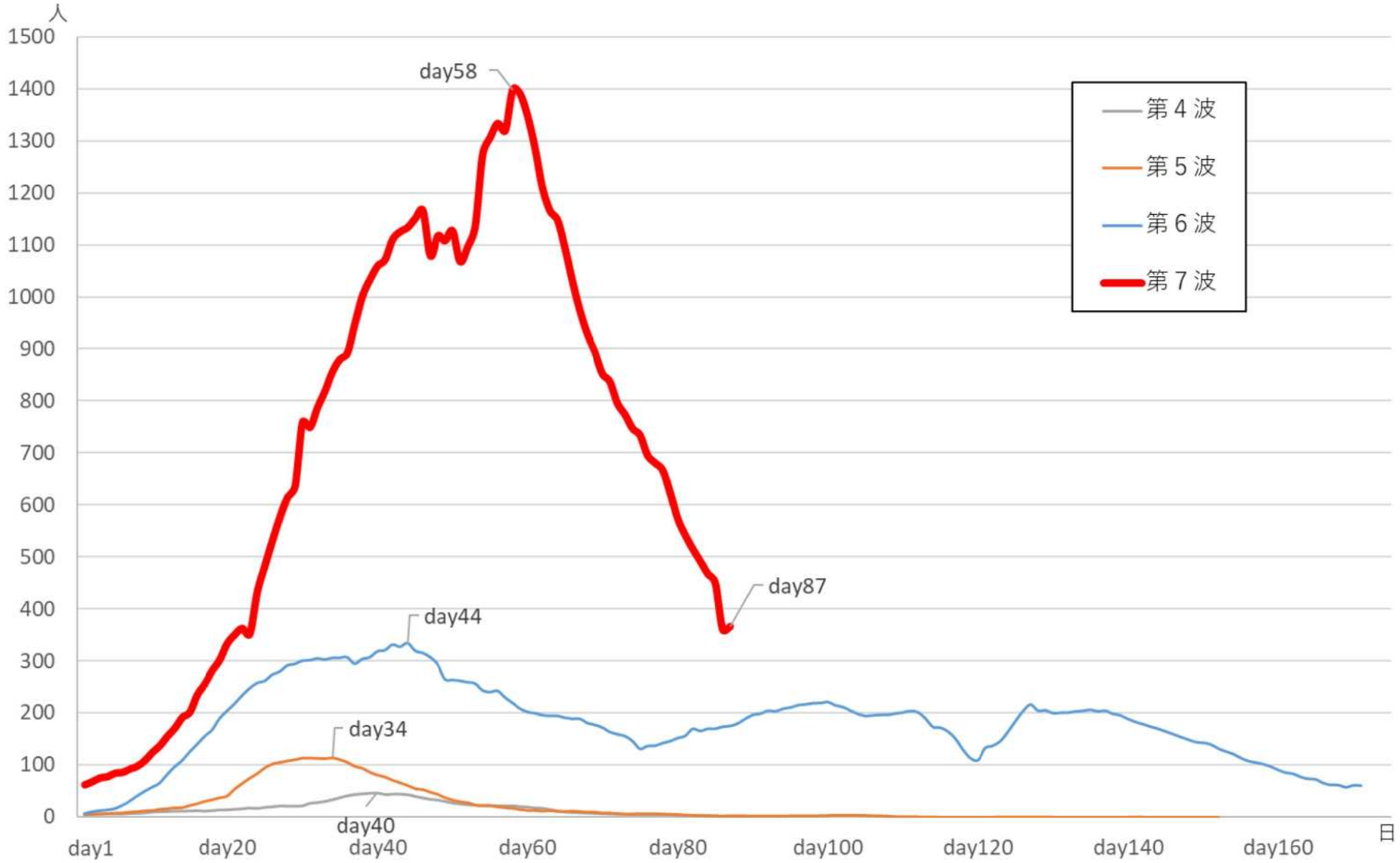
県の病床使用率の推移


これまでの最大値
73.5%
（R3 5/18）
レベル４相当
レベル３相当
レベル２相当
レベル1以下相当
28.7%
（9/21）
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
15%
10%
0%
12/27
1/3
1/10
1/17
1/24
1/31
2/7
2/14
2/21
2/28
3/7
3/14
3/21
3/28
4/4
4/11
4/18
4/25
5/2
5/9
5/16
5/23
5/30
6/6
6/13
6/20
6/27
7/4
7/11
7/18
7/25
8/1
8/8
8/15
8/22
8/29
9/5
9/12
9/19

重症者数の推移

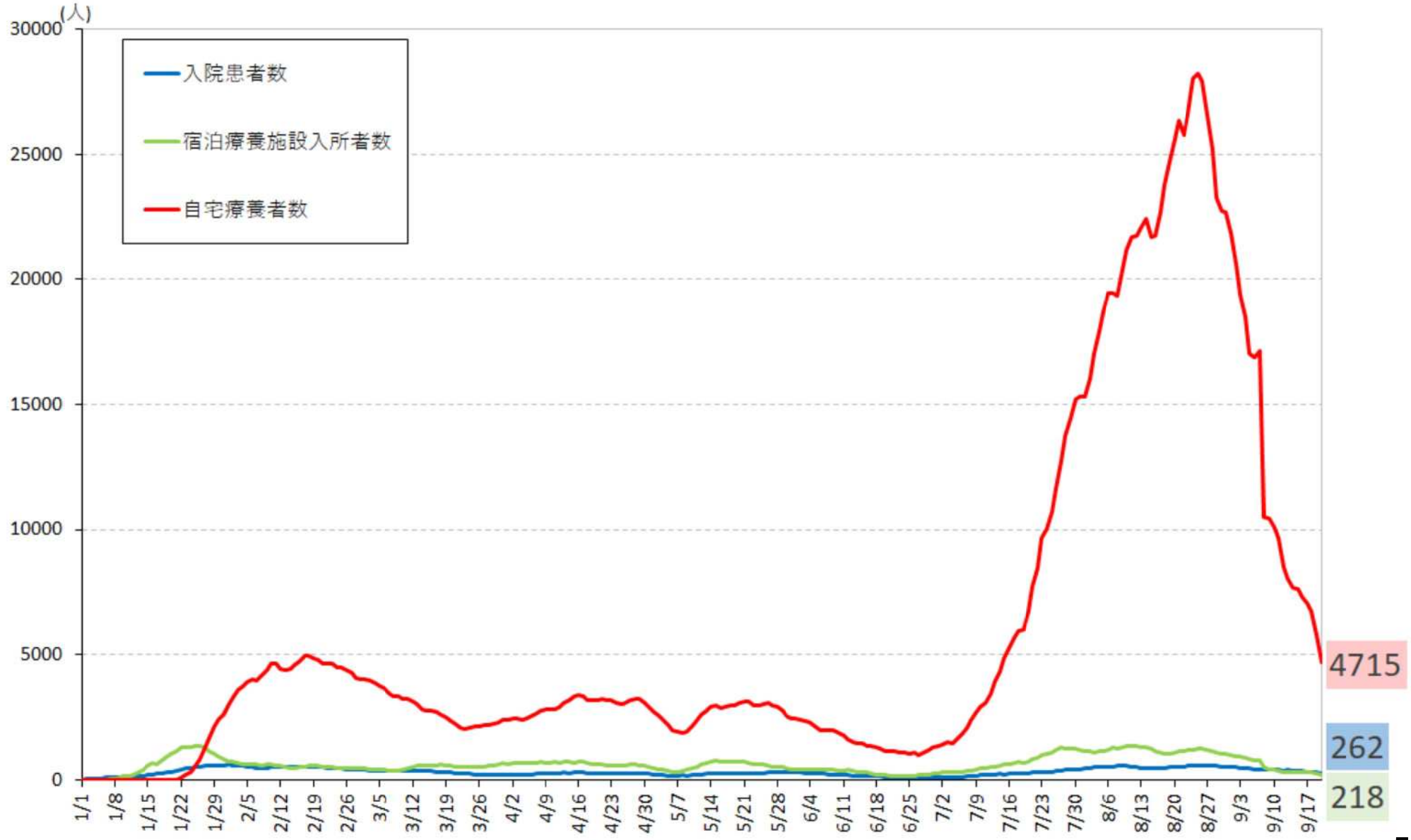

人
これまでの最大値
24人
（R3 9/6）
レベル４相当
レベル３相当
レベル２相当
レベル1以下相当
0人
（9/21）
15
10
5
3
0
12/27
1/3
1/10
1/17
1/24
1/31
2/7
2/14
2/21
2/28
3/7
3/14
3/21
3/28
4/4
4/11
4/18
4/25
5/2
5/9
5/16
5/23
5/30
6/6
6/13
6/20
6/27
7/4
7/11
7/18
7/25
8/1
8/8
8/15
8/22
8/29
9/5
9/12
9/19

第７波と過去の波との比較
（新規陽性者数（10万人対、7日間移動合計））

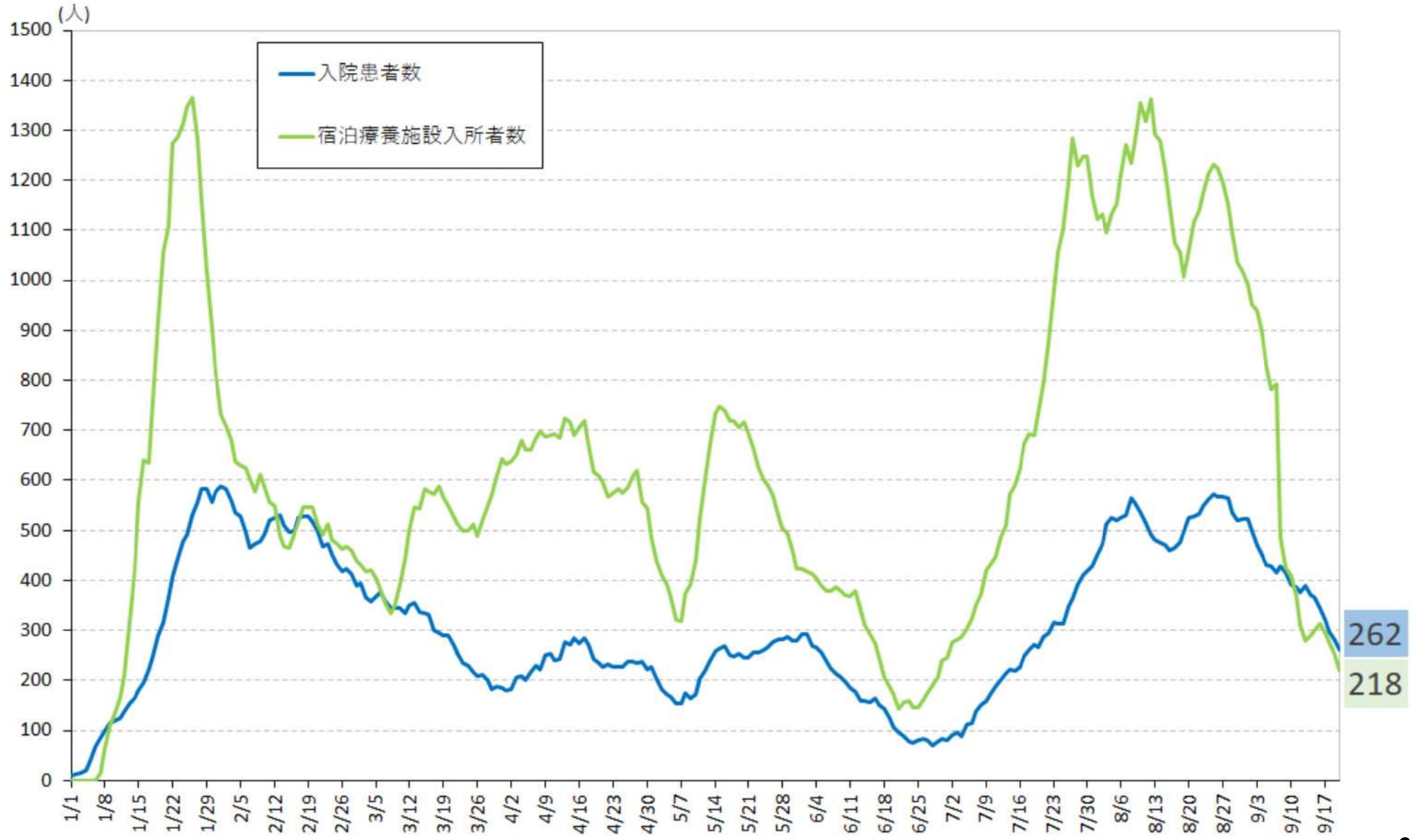


※各波において、新規陽性者数（10万人対、7日間移動合計）が初めて5人を上回った日をday1として整理（ただし、第７波は波の初日をday1とする）

療養者数の推移

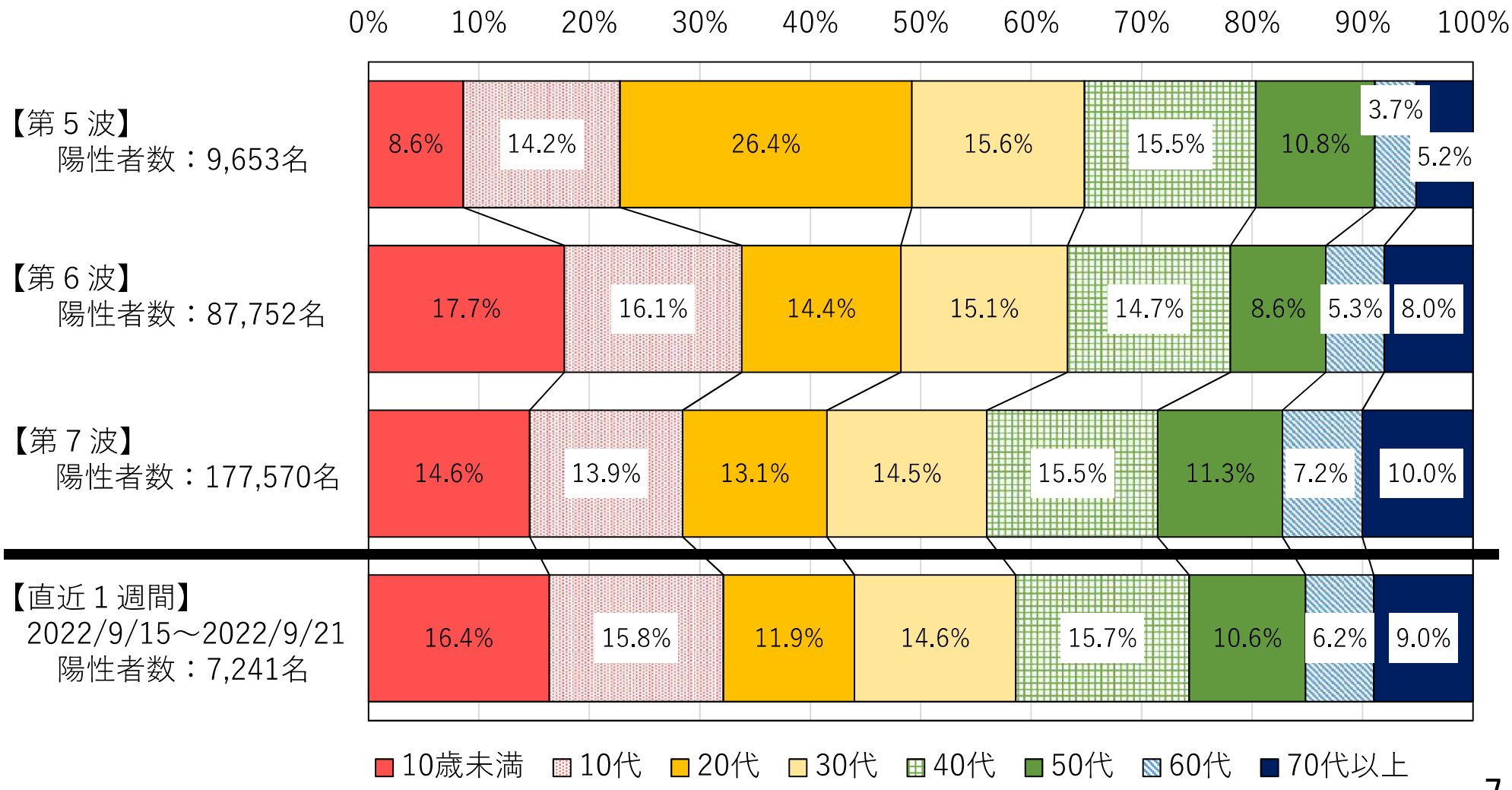

(人)
30000
25000
20000
15000
10000
5000
0
入院患者数
宿泊療養施設入所者数
自宅療養者数
1/1
1/8
1/15
1/22
1/29
2/5
2/12
2/19
2/26
3/5
3/12
3/19
3/26
4/2
4/9
4/16
4/23
4/30
5/7
5/14
5/21
5/28
6/4
6/11
6/18
6/25
7/2
7/9
7/16
7/23
7/30
8/6
8/13
8/20
8/27
9/3
9/10
9/17
4715
262
218

入院患者数、宿泊療養施設入所者数の推移



年代別陽性者の割合

第7波では、幅広い年代で陽性者が発生 ※65歳以上の割合は約15%



資料２

「岐阜県ＢＡ．５対策強化宣言」の解除

○　新規陽性者が減少するとともに、９月に入って以降、病床使用率も５割を安定的に下回り、減少傾向が続いている。

○　一般病棟における入退院や救急医療の制限もピーク時の半数以下の水準まで減少。

○　こうした状況に鑑み、特段の状況変化がない限り、９月３０日の期限をもって「岐阜県ＢＡ．５対策強化宣言」を解除する。

資料３

（案）

「第７波」の終息に向けて

令和４年９月２２日決定
岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部

【直近の感染状況】

これまでの波をはるかに上回る爆発的な勢いで感染が拡大した「第７波」も、県民、事業者、医療機関、市町村及び県の「オール岐阜」体制で感染防止対策に取り組んだ結果、８月下旬をピークに、新規陽性者数は着実に減少傾向となっています。県の要請に対する皆様のご協力に感謝申し上げます。

新規陽性者数の減少に伴い、９月に入って以降、病床使用率も５割を安定的に下回り、直近では２割台となっています。また、新型コロナ以外の、一般病棟における入退院や救急医療の制限もピーク時の半数以下の水準まで減少しており、徐々にではありますが、保健医療体制のひっ迫は緩和されつつあります。

こうした状況に鑑み、「岐阜県ＢＡ．５対策強化宣言」については、特段の状況変化がない限り９月３０日の期限をもって解除することといたします。

【課題と警戒】

しかしながら、以下のような課題や懸念材料は依然として残されています。

①減少傾向が続いているとはいえ、毎日千人規模で新規陽性者が確認されていること
②いまだ４千人を超える自宅療養者への対応が続いていること
③一般病棟の入退院や救急医療の制限についても、解消には至っていないこと
④農業祭や産業祭など秋の恒例行事により人流が活発化し、感染が拡がる恐れがあること
⑤今後、冬場にかけて季節性インフルエンザと同時流行する可能性が懸念されること

【感染防止対策の徹底・継続を】

県民の皆様には、このような状況を踏まえ、第７波を着実に終息させるため、気を緩めることなく日々の感染防止対策を継続いただきますようお願いします。

県としても、ＢＡ．５対策強化宣言は解除いたしますが、１０月１日以降も、以下のとおり、引き続き感染対策の徹底と社会経済活動の回復の両面について、全力で取り組んでまいります。

宣言解除に伴う対策のポイント

１　感染対策

＜基本的な感染防止対策の徹底＞

○メリハリをつけたマスク着用、手指衛生、密回避、こまめな換気、体調管理といった基本的な感染防止対策を徹底

○大人数や長時間の飲食を避けるよう努めるとともに、マスク会食（食事は静かに、会話時はマスク着用）を心掛けること

（同一グループ同一テーブル４人まで、２時間以内の要請は解除）

○混雑した場所や感染リスクが高い場所への外出・移動の際は、「基本的な感染防止対策」を徹底

○「飲食店換気対策支援補助金」の申請期限を１０月末まで延長

〔 9/21 現在の申請件数 490 件 〕

＜予防的検査・無料検査体制＞

○福祉施設、小学校、幼稚園、保育所などの職員に対する予防的検査を１０月末まで延長

福祉施設	7/24：24.6% → 9/21：69.2%
小学校	7/24：46.7% → 9/21：85.9%
幼稚園・保育所	7/24：21.9% → 9/21：36.2%

○薬局などにおける無料検査を１０月末まで延長

〔 8/1 からの累計：検査件数 109,311 件、陽性者数 5,450 人、陽性率 5.0% 〕

＜オミクロン株対応ワクチンへの円滑な移行＞

○市町村などと連携しながら、オミクロン株対応ワクチンへの移行を円滑に実施するとともに、年末までの接種完了に向けて、引き続き、県大規模接種会場を開設し、都市部の接種を補完

＜季節性インフルエンザとの同時流行への備え＞

○新型コロナと季節性インフルエンザのどちらの感染症にも対応できる体制として、県内７９７か所の診療・検査医療機関を確保

＜行事における対応＞

○農業祭や産業祭などの行事については、「祭り、イベント等開催に向けた感染拡大防止ガイドライン」に基づき、感染防止対策を徹底

○文化祭や体育祭などの学校行事の開催にあたっては、各学校で工夫している実例（オンライン鑑賞など）を学校間で共有しながら感染防止対策を徹底

＜感染症法に基づく全数届出の見直し（9/26～）への対応＞

〇リスクの高い方（発生届対象者）への対応（従前どおり）

- ６５歳以上の方
- 入院を要する方
- 重症化リスクがあり、新型コロナ治療薬の投与や酸素投与が必要な方
- 妊婦

・医療機関が陽性者全員の発生届（１８項目）を提出

・提出された情報を基に、保健所が、各陽性者の疫学調査や療養先調整などを実施（健康観察や宿泊療養施設入所などの必要な支援を実施）

〇それ以外の方への対応

・発生届の対象とはしないが、全員の情報把握を継続。（岐阜県陽性者健康フォローアップセンターに集約）

・把握する項目は８項目から４項目に半減　別紙参照
（氏名、生年月日、所在市町村名、電話番号）

・岐阜県陽性者健康フォローアップセンターにおいて、情報を基にＳＭＳを送信（ファーストタッチ）し、療養時の注意事項など各種情報を連絡

・健康相談、宿泊療養、配食などの支援は、岐阜県陽性者健康フォローアップセンターに連絡・申込みいただいた希望者を対象

〇全数の把握

・県は日ごとの新規陽性者の総数、年代別人数を把握し、公表

〇その他

・リスクの高い方以外の届出がなされなくなり、行動歴が追跡できないことから、岐阜県感染警戒ＱＲシステムの運用を停止

２ 社会経済活動

＜観光キャンペーンの拡大、水際対策緩和への対応＞
〇“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーンについては、９月末までは従来どおり。
　１０月以降は、国の方針を踏まえ検討

〇県内観光関係団体と連携し、国のガイドラインに基づく感染防止対策を徹底
　したうえで、外国人観光客を受入れ

＜追加補正予算＞
　社会経済活動の回復に際して、最近の食料品などの物価高騰に対処する必要があるため、追加で補正予算を計上

〇生活者支援
　・物価高騰などの影響を受けている生活者への支援

　・生活に困っている方へ給付金などを支援

　・食料や生活必需品などの支援

　・孤独・孤立対策の強化

〇事業者支援
　・燃料価格高騰への負担軽減

　・原材料価格高騰への負担軽減

　・省エネ設備など導入経費への支援

別 紙

陽性者情報の収集項目（案）

項目		従来		９月２６日から	
		65歳以上、65歳未満の高リスク者(※１)又は死亡者	65歳未満の低リスク者	発生届対象陽性者（※２）	発生届対象外陽性者
1	当該者氏名	○	○	○	○
2	性別	○	○	○	―
3	生年月日（西暦）	○	○	○	○
4	当該者所在地	○	○（市町村名のみ）	○	○（市町村名のみ）
5	電話番号（当該者又は保護者）	○	○	○	○
6	診断(検案)した者(死体)の類型	○	○	○	―
7	検体採取日	○	いずれか○（無症状／有症状）	○	―
8	発病年月日	○		○	―
9	ワクチン接種回数	○	○	○	―
10	ふりがな	○	―	○	―
11	診断時の年齢	○	―	○	―
12	保護者氏名	○	―	○	―
13	診断年月日	○	―	○	―
14	死亡年月日（死亡者検案の場合）	○	―	○	―
15	届出時点の重症度	○	―	○	―
16	重症化のリスク因子となる疾病等の有無	○	―	○	―
17	届出時点の入院の必要性の有無	○	―	○	―
18	届出時点の入院の有無	○	―	○	―

（※１）高リスク者

・重症化のリスク因子となる疾病等を持つ方又は妊娠している方

（慢性閉塞性肺疾患（COPD）、糖尿病、脂質異常症、高血圧症、慢性腎臓病、悪性腫瘍、肥満（BMI30以上）、固形臓器移植後の免疫不全）

（※２）発生届対象陽性者

①６５歳以上の者

②入院を要する者（診断時点で直ちに入院が必要でない場合であっても、基礎疾患等により、入院の必要が生じる可能性があると医師が判断した場合も含まれる。）

③「重症化リスクがあり、かつ、新型コロナ治療薬の投与が必要な者」又は「重症化リスクがあり、かつ、新型コロナ罹患により新たに酸素投与が必要な者」

④妊婦

資料３

9 月 26 日からの全数届出の見直しに伴う岐阜市の対応

○感染症法に基づく全数届出の見直し（9/26～）への対応

１ 陽性者の全数届出を見直し、全国一律で発生届の対象を以下の方に限定
- ６５歳以上の方
- 入院を要する方
- 重症化リスクがあり、新型コロナ治療薬の投与や酸素投与が必要な方
- 妊婦

２ 全数把握を継続（医療機関は、日ごとの年代別陽性者数を報告）

３ 都道府県は健康フォローアップセンターを設置し、発生届の対象外となる陽性者の療養をサポート

※ 発生届対象外陽性者の医療は、従来通り公費対象
（療養証明書は発行しない）

○岐阜市 With コロナあんしん追跡サービスの運用停止

・全数届出の見直しに伴い、リスクの高い方以外の届出がなされなくなり、行動歴が追跡できないことから、岐阜市 With コロナあんしん追跡サービスの運用を停止する。